

82年度 第2期テーマ 仲間意識

9月のテーマは 歴史にみる 釜ヶ崎人情

夜間学校 です

釜ヶ崎夜間学校

西成区萩の茶屋 2-8-18
喜望の家気休
電話 六四七、三九四六
(不眠日夜七時～九時)

今晚七時から喜望の家にて

情と共感の釜ヶ崎

なまげ 思いやり

かまがさき

まずみんなが今までに経験したり聞いた人情話をとち寄ってください。

昔のことごと、今のことごと構いません。

昔はドヤで親しく話をしたり、本当に困った時にはみんなが助け合ったもんですよ。

—そんなのは、今でもあまゾ。仕事に行った時なんか、いろいろ勝手がわかん事を教え

てくれたりされること、仲間意識を感じた。それが人情なんやろうか。

江戸時代に、人情本というものがありました。なかで「永春水」という人が庶民の人情話をいろいろ書き集めました。その中に「人情と

は何ぞや」というのを男が

のくりなす話をまじえながら「人情とは、出合う人ごととに親しく接して、人の哀しみを知り、思いやりをこつて行動すること」とあります。これは心ある日本人の伝統になっているところ

さて釜ヶ崎の現在はどうでしょう。奇世場独特の生活環境を具体的に見てみると、釜ヶ崎独特の人情がうかび上がってくるのでは

ないでしょうか。仲間のみなさんが、日頃自雇の仕事をして、ドヤで生活している姿をふりかえって、人間の情をさぐってみたいという。

江戸の春水は風紀を乱すと罰せられました。庶民が人情の力でお上みをおびやかさないためでした。さて釜

では？人情で現状を打破!

就労申告書廃止に 絶対反対

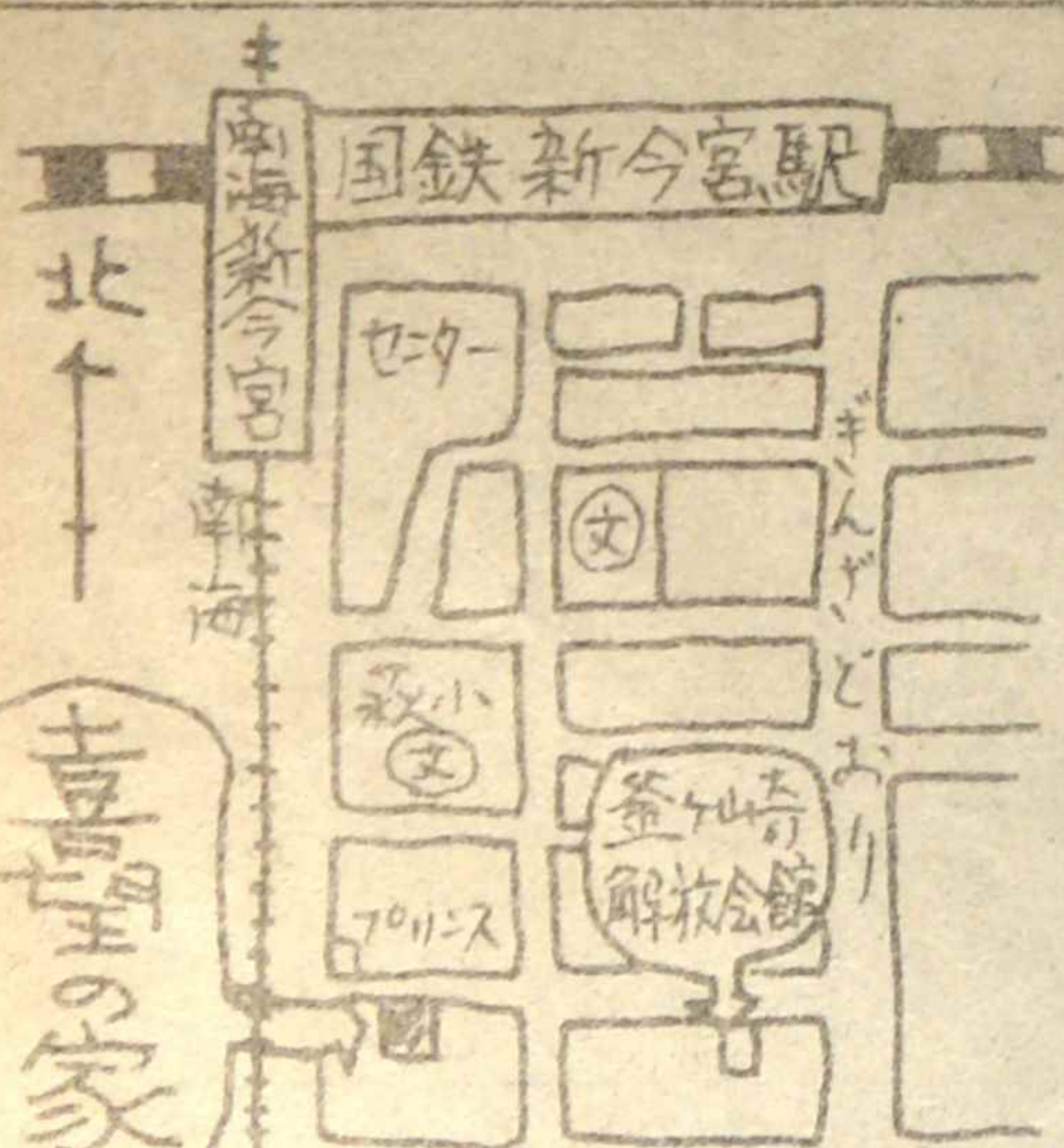
一方的な就労申告書の廃止は、わたしたち労働者に不利を押しつけるものです。今こそ抗議の声と行動を!!

人情の挽歌

人生劇場

時世時節はかわるとままだ吉良の仁吉は男じゃないか
おれも生きたや
仁吉のように
義理と人情のこの世界

みんながつくる、みんなのひろば



歴史にみろ 釜ヶ崎人情

本当の人情で何だ?!

これだ!! とつのがたののか人情です。それで話合う前に夏祭り... 釜ヶ崎人情を聞くと感想と自分か思う人情について出しました。

人情とは情緒があるが現実としては疑問、21年おいて思いやりが昔は多かったが、どうも最近はない。ここだけで生み出された人間関係のルールが以前はあった。あまのこことこない。紅...

天国の様な釜ヶ崎だったらしいのに現実には歌とほ鬱うつ。飲み屋の片角で聴くのにいい俺はここにゑるんや。という意味で天国"を思っている。等々...

考えてみる。対称として。前回の夜間学校の資料として使われた新聞の切り抜きを見出しを見てみる。木綿糸に一本の針。露店ありん人情。毎月匿名の寄金を10年。大阪西成の消印で「蚊の涙さん」。

Illustration of a hand holding a needle. Text: 「あいつは人情がある」とは良く使う。それが露店に木綿糸に一本の針を通じ売られては... 釜ヶ崎労働者の人情の象徴に... 野良犬一匹おけたか。新聞の記事と例。それを釜ヶ崎人情」というのがあるか?!

先回は、歴史の中で考えるというよりも、マスコミで取り上げられてきた。あいらん人情。新聞記者は使っている。その中で話合いました。その中で出されたことは、マスコミは本質とはせんせん違つたらうを。取り上げていて、根本的に問題とされるべきところの、心に余裕がなくなる程に仕事がない状態。世間から受けさせられぬ偏見。... 釜ヶ崎は昔も今も独得な社会を形作り、独得な思いやりを持ってゐる。昔は、病みにはたぐりやのものは、なんでもかき出さずして持つてきてくれた。後払いのあはそんな事ないかおしれない。それでも釜ヶ崎に存在しない人情はあつたのではないかと。人情、あまのこに難い。人情、人情、何を人情といふ。昔と今ではどこかどう違つたらうか?!